

ルビオモノコート デューログリット

世界最新のファイバークリット技術で圧倒的に長持ちする UV 保護能力、耐久性及び耐摩耗性に非常に優れた製品

デューログリットは、あらゆる屋外用木製品を 1 回塗り、1 回仕上げで着色及び保護し、独自のファイバークリット技術により、持続可能で木質繊維の強化を可能とした水溶性オイルです。ファイバークリット技術は、木質繊維を加えることでオイルに独自の構造を与え、飽和性と通気性をもたらします。

この技術により、デューログリットは他の屋外用塗料の製品と比較して、圧倒的に長持ちする UV 保護能力だけでなく、耐久性及び耐摩耗性にも非常に優れた製品です。



製品情報

独自の特徴

- 全ての樹種、屋外用木製品に適している
- VOC0%
- 植物由来
- 速乾性
- 木材の自然な外観と雰囲気を維持
- 撥水・防汚加工
- 独自のファイバークリット技術による長持ちする耐久性及び UV 保護
- ひび割れや、剥がれなし
- 木材が呼吸し、膨潤と収縮を軽減する開口気孔構造
- 1 回仕上げ
- 耐久性に優れる
- 強靱な機能的耐性（ウッドデッキ、サイディング、アウトドアファニーチャー等）
- メンテナンス時にサンディング不要で容易にメンテナンスが可能

技術的特長

- 20℃での物理的状態：液体
- 油性
- 密度：0.9 - 1.1 kg/L
- VOC 含有量：0 g/L
- 光沢レベル：マット
- QUV：EN 927-6 規格に従ってテスト済

乾燥時間	1～3 時間
硬化時間	3 日間（20℃環境下）
塗布についての情報	全ての縦木及び横木表面（ウッドデッキ、サイディング、アウトドアファニーチャー等）
作業環境気温	10～30℃
木材水分量（含水率）	18%以下
使用量	8～15 m ² /L
販売サイズ	30ml / 1L
ツール	刷毛またはスプレー
ツールのお手入れ	ツールは、使用后すぐに中性洗剤（若しくはエクステリアウッドクリーナー）と水で洗浄
保管	最大 12 ヶ月まで保管可能。凍結から守り、5～25℃の環境下で保管。
廃棄	残留物と空の容器は、地域の条例に従い廃棄

標準的な使用量は 8～15 m²/L ですが、消費量は樹種、風化の程度、加工によって大きく異なります。古材、屋外で未処理のまま放置された木材、また粗い加工/粗い製材は、より多く本製品を吸収します。従って、常に推奨されている使用量（m²/L）より多く購入することをお勧めします。

色についての情報

重要

- できるだけ自然に濡れた外観に近いカラーをお勧めします。カラーラインナップをご覧ください。デューログリットを塗装する基材にお試してください。塗装する基材を水で濡らした時の色とカラーラインナップを比較し、濡れた外観に最も近い色をお選びください。自然に濡れた外観よりも明るい色を選択すると、保護能力の耐用年数が短くなる可能性があります。色が濃いほど耐久性は高くなります。
- 自然に濡れた外観とは著しく対照的な色（はるかに暗い、またははるかに明るい）を塗装する場合、基材の色とのコントラストによりキズが目立つ場合があるためご注意ください。これは、特にデッキで発生する可能性が高くなります。
- 熱処理木材は、紫外線にさらされることによる色の变化に非常に敏感のため、暗い色のみ使用することをお勧めします。（「ロッキーマンバー」または「バイソンブラウン」は特にサーモウッド用に開発されています。）「バイソンブラウン」は、外観が明るい樹種にはお勧めしません。
- 熱処理木材などの基材に明るい外観の塗装を行いたい場合、塗りつぶし効果がよく垂直面のみにはなりますが、ウッドクリームの使用を推奨します。
- デューログリットは混合して使用しないでください。混合して使用した場合、標準色と同等の耐久性のある保護を提供しない可能性があり、より早く色褪せる可能性があります。ルビオモノコート社の研究所にて、混合した場合の耐久性についてのテストが行われていないため、性能の保証はいたしかねます。

お勧めする樹種別カラーリスト

	バイン	スギ	ダグラスファー	ラーチ	イロコ	チーク	サーモバイン	防腐加工バイン	イペ	クマル	ホワイトオーク
ライトサンド	自然な外観		自然な外観	自然な外観				自然な外観			
ブレイリーダスト	✓	自然な外観	✓	自然な外観		✓		✓			✓
グラスランドベージュ	✓	✓	✓	自然な外観		自然な外観		✓			✓
ロッキーマンバー	✓	✓	✓	✓	✓	✓	自然な外観	✓	✓	自然な外観	✓
フォクシーブラウン	✓	✓	✓	✓	自然な外観	✓		✓	自然な外観		✓
ステップルック	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
バイソンブラウン	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
アタカマグレー	✓		✓	✓				✓			
サットングレー	✓		✓	✓				✓			
チャードブラック	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓
サドルブラック	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

※サーモ処理や圧力加工が施されたスギにつきましては、サーモバイン及び圧力加工バインの項目を確認の上、ご検討ください。

※色の濃い基材については、製品の技術的な都合上、推奨しない色があります。カラーリスト内で、チェックのついていない空欄がそれにあたります。

また樹種別に塗装した場合の色の仕上がりは、以下の URL よりご確認ください。

<https://www.rubimonocoatusa.com/pages/durogrit-colors?species=pine>

塗装についての情報

下地処理の方法

・新材の場合

プレーナー仕上げされた新しい木材は、製材する際に発生する摩擦熱の影響によりミルグレーズと呼ばれる現象が発生し、木材表面が強面化するため、デューログリットの最大限の浸透と基材との接着が防がれます。新材に塗装する際、まずはエクステリアウッドクリーナーでクリーニングし（使用前にテクニカルデータシートをご確認ください）、ミルグレーズを取り除いてからデューログリットを浸透させます。

- ・（熱帯）広葉樹（アフゼリア、イロコ、クマル等）の場合、木材表面の処理と塗布の前に、木材を屋外で約 4～6 週間風化させてください。これらの樹種には、仕上げの浸透や乾燥を妨げる可能性のある天然エキスや樹脂が含まれています。
- ・撥水圧力処理された新しい木材は、表面処理と塗布の前に約 6～12 か月乾燥させ、風化させてください。

エクステリアウッドクリーナーの使用や、自然暴露を行うことが不可能な場合、デッキやサイディングには#80 のサンディングペーパー、家具や建具には最大#120 のサンディングペーパーで木材表面を研磨し、ミルグレーズを取り除き、気孔を広げます。

・未処理の風化木材の場合

エクステリアウッドクリーナー（使用前にテクニカルデータシートをご確認ください）で木材表面を徹底的にクリーニングし、汚れや緑色の堆積物を取り除き、木材の気孔を広げます。風化がひどく、クリーニング後も表面に斑点がある場合は、木材を研磨することをお勧めします。デッキやサイディングには#80 のサンディングペーパー、家具や建具には最大#120 のサンディングペーパーを使用してより均一な外観に仕上げます。

・ルビオモノコート製品で塗装されていない古材のリノベーションの場合

古い表面のコーティングは、デューログリットを塗布する前に、サンディングまたはケミカルストリッピングによって完全に除去する必要があります。サンディングを行う場合、デッキやサイディングには#80 のサンディングペーパー、家具や建具は最大#120 のサンディングペーパーで仕上げます。表面が滑らかになる程デューログリットの浸透が少なくなり、発色や保護の強度が低下するため、上記の番手以上のサンディングは避けてください。

サンディング後、エクステリアウッドクリーナーで表面をクリーニングします（使用前にテクニカルデータシートをご確認ください）。

・ルビオモノコート屋外用塗料「ハイブリッドウッドプロテクター」で塗装した木材表面のリノベーションの場合

ハイブリッドウッドプロテクターとデューログリットは、接着性の点で互換性がありますが、デューログリットは半透明な仕上がりであること念頭に置いてください。はじめに塗装したハイブリッドウッドプロテクターの塗装が残っている箇所は、塗装した際に目立ちます。更に、全てのハイブリッドウッドプロテクターの色がデューログリットと一致するわけではない為、デューログリットを塗装する前には、残っているハイブリッドウッドプロテクターの塗装面を完全に取り除くのが最善です。

事前確認テスト：木材表面の下準備（サンディング、またはエクステリアウッドクリーナー）の後、木材を完全に乾かします。木材の乾燥状況の事前確認テストとして、数滴の水を吹きかけて、数秒以内に染み込むか確認してください。染み込まない場合、木材が十分に乾燥していないか、十分な多孔質ではないため、デューログリットを塗布しないでください。

塗装方法

・ブラシで塗布する場合

- 塗布する前に、基材サンプルを作成し、選択した色のテストを行ってください。乾燥後に最終的な色を決定します。
- デューログリットは、10℃から 30℃の間で、乾燥した気象条件でのみ塗布してください。
- 直射日光の当たる場所や高温の木材表面への塗布は避けてください。
- 塗布後 10 時間以内に雨が予想される場合は、デューログリットの塗布を避けてください。
- 必要に応じて、塗布してはいけない部分や、飛沫がかかる部分、零れ落ちる部分、またオーバーラップになりやすい部分をテープで貼ってから塗布してください。

ステップ 1. 使用前に数分間デューログリットをよく攪拌します。

ステップ 2. 水性塗料に適した高品質でしっかりとした刷毛を使用して、デューログリットを十二分に取り、木材表面に均等に塗り伸ばします。最良の仕上がりをお求めの場合、天然毛と合成毛のミックスブラシをお勧めします。

- 材の設置方向に作業し、各デッキボードまたは外壁の全長を塗布します。垂直に施工されたボードの場合は上から下へ、水平に施工された木材の場合は左から右（またはその逆）へ塗布してください。
- 約 1～2 枚の板幅で塗布してください。
- ボードの途中で停止することは避けてください。自然な切れ目を境界線として使用して、大きな塗装範囲を塗りやすい範囲に小さく分けて塗装してください。
- ブラシの先端は常に塗料で濡らしたままにしてください。

ステップ 3. 約 3 時間乾燥させます。完全な硬化は 3 日後（20℃環境下）です。デッキに塗布する場合、通常の気象条件下では歩行可能まで 3 時間、家具をデッキの上に置いて使用できるのは 3 日間かかります。

注意：低温、換気の悪さ、相対高いと乾燥と硬化が大幅に長引くため、使用には適した温度での作業をお勧めします。

デューログリットで滑らかな仕上がりにするポイント

デューログリットを塗布するときには、十分な量を用意した上で使用するようにしてください。塗布が不十分の場合、オイルの乾燥が速すぎて、塗り始めや塗り終わりのブラシ跡が目立つ可能性があります。十分な量で塗布を行うことで、一度の塗布に対する作業時間を長くし、塗り重ねに対する感度を下げ、全体的な塗装の流れを良くします。この塗布の仕方は、ブラシ跡が少なく、より滑らかな仕上がりに繋がります。

♪ デューログリットの希釈基準

非常に粗い/風化した 非常に腐食性の高い木材	最大 20%の 水で希釈	オイルの浸透が速く、木材が乾いているように見える場合は、20%の水で希釈することで、塗布量をコントロールすることができます。例外的なケースでは、審美的な理由から 2 回目の塗布が必要になる場合があります。1 回目の塗布はプライマーとして機能しますが、木材の吸収率が高く不均一なため、2 回目の塗布はより均一な色の結果になります。このような状況ではどちらも 20%希釈した上で塗装することをお勧めします。
デッキ塗装の場合	最大 20%の 水で希釈	デッキ材への塗布には、20%の水を加えると塗布量が向上します。
メンテナンスの場合	最大 40%の 水で希釈	メンテナンスで塗装する際に水を加えると、塗装した色が変わりすぎるのを防ぐことができます。

♪ メンテナンス手順

クリーニング手順

定期的なクリーニングは、ルビオモノコート製品のエクステリアソープ（エコスプレー）で行ってください。他社の洗浄液や洗剤は保護に影響を与える可能性があるため、使用しないでください。

メンテナンス手順

毎年冬季直後に目視検査を行うことをお勧めします。

目視検査時に以下の 2 点の有無をご確認ください：

- 汚れと藻類菌類などの堆積物がある場合：低圧水と柔らかいブラシで清掃するか、エクステリアソープを使用してください（使用前にテクニカルデータシートを参照してください）。
- 色褪せがある場合：メンテナンスとして再度塗布してください。まず、エクステリアウッドクリーナーで木材表面を清掃します。次に、以前塗布した色のデューログリットを再度塗布します。色落ちの程度に応じて、デューログリットを最大 40%の水で希釈して、塗料を過度に塗布することで不透明になりすぎないようにしてください。

- 木材表面が不均一に風化した場合：デューログリットを水で希釈せずに塗布し、部分的な修復を行います。その後、条件に応じて 20～40%で希釈し、2 回目の塗布を木材表面全体に行います。
- 木材表面が風化しすぎた場合：木材表面を研磨し、再度デューログリットを塗布します。
- メンテナンスの頻度は、気象条件、日光への露出、地理的状況、木材の種類（針葉樹か広葉樹）、および色によって異なります。

通常の気象条件の場合：

- 縦面の縦貼り及び横張り：5～10 年
- 平面：2 年まで

注意：オーク、クリ、レッドウッド、レッドシダー、マホガニー、ダグラスファーなどの木材にはタンニンが含まれているため、デューログリットを塗布した際に、タンニンが木材表面に移動して仕上げの変色を引き起こす可能性があります。この変色は通常無害であり、殆どの場合、ルビオモノコート製品（タンニンリムーバー）で除去することができます。変色の問題が発生した場合、タンニンリムーバーをふきかけた後数分間放置し、綺麗な水で十分に洗い流してください。

・使用上の注意

- ・基材により色の仕上がり異なる場合もありますので、必ず使用される木材に塗布して色をお確かめください。
- ・塗布前に必ずデューログリッドをよく攪拌してください。1つの場所で複数缶使用する場合は、均一にするために1つの大きな容器に混ぜることをお勧めします。
- ・完全に硬化するまで、表面を覆ったり、重たいものを置いたりしないでください。
- ・メンテナンス及びクリーニングは、専用のメンテナンス、クリーニング製品を使用してください。
- ・当社の製品は環境に優しい成分で開発されています。ただし、一部の人々は特定の要素にアレルギーがある可能性があります。そのため、塗布中は手袋を着用して、肌を保護することをお勧めします。

情報

DIN EN ISO 2409 に準拠した接着性：分類 0

デューログリッドは、クロスカットテスターで耐摩擦性をテストしました。このテストの分類の範囲は 0（非常に良い）から 5（悪い）までであり、最高評価（分類 0）を達成しました。このテストの肯定的な評価により、製品が表面からはがれておらず、無傷のままであることが確認されました。

・認証



詳細はパッケージおよび安全データシート（SDS）をご確認ください。

屋内用および屋外用木材の保護・着色製品の全ラインナップにつきましては、<https://www.nissin-ex.co.jp/rubimonocoat/> に掲載している製品カタログをご覧ください。

免責事項：選定された用途に本製品が適しているか否かについて、独自にテストを行い判定する責任はユーザーが有します。株式会社ニッシンイクスは、本製品の使用により生じた損害に対し一切の責任を負いかねます。また、本製品の品質とは関連のない原因による意に満たない結果に対し一切の責任を負いかねます。
テクニカルデータシート（TDS）発行日：2018/6/19
製品をお使いになる前に製品安全シート（SDS）をご確認ください。
 こちらのテクニカルデータシートは、ルビオモノコート社が発行するテクニカルデータシートを元に作成しています。ルビオモノコート社が発行するものとは異なりますのでご了承ください。



Rubio[®]
MONOCOAT

お問い合わせ先

株式会社ニッシンイクス
ルビオモノコート事業グループ
rubimonocoat@nissin-ex.co.jp

TEL : 0834-36-1700
FAX : 0834-36-1711

<https://www.nissin-ex.co.jp/rubimonocoat/>